感染症対策の基礎知識 ④

- 107. プリオン病 -1
- 108. プリオン病 -2
- 109. クロストリジウム・デフィシル菌
- 110. 強心剤と心筋酸素消費量
- 111. 強心剤(2)
- 112. 血圧(1)
- 113. 血圧(2)
- 114. モノクローナル抗体薬
- 115. 慢性炎症と鉄代謝
- 116. 鉄代謝と貯蔵鉄
- 117. 輸血、不規則抗体
- 118. 胃瘻.
- 119. 抗血小板、抗凝固療法
- 120. クロピドグレルと PPI,そして DAPT
- 121. 凝固カスケードとトロンビンバースト
- 122. プロトロンビン時間 (PT) と活性化部分トロンボプラスチン時間 (APTT)
- 123. 偽性高 K 血症
- 124. 間接法による偽性低 Na 血症と血清浸透圧
- 125. アニオンギャップとアシドーシス
- 126. 新抗インフル薬、ゾフルーザ(キャップ依存性エンドヌクレアーゼ阻害剤)
- 127. 黄色ブドウ球菌のスーパー抗原 TSS-1 とサイトカイン・ストーム
- 128. レンサ球菌性毒素性ショック症候群(人食いバクテリア)
- 129. 抗菌薬耐性菌(Anti Microbial Resistance) ①
- 130. 抗菌薬耐性菌(Anti Microbial Resistance) ②
- 131. 抗菌薬耐性菌(Anti Microbial Resistance) ③
- 132. 新抗生物質シデロフォア・セファロスポリン
- 133. レビー小体病と薬物性パーキンソニズム、そして花粉症薬
- 134. パーキンソン/レビー小体病とベンズアミド系向精神薬
- 135. 経皮吸収型薬剤(貼付薬)
- 136. IGRA (クオンティフェロン、T-SPOT) と STAP 細胞
- 137. 死亡診断書
- 138. 麻疹、はしか、measeles(rubeola)
- 139. ビスホスホネート (BP) と顎骨壊死 (BRONJ/ARONJ)
- 140. 血清抗体 (antibody) と BCR
- 141. 細胞免疫と結核菌
- 142. リンパ球とリンパ系